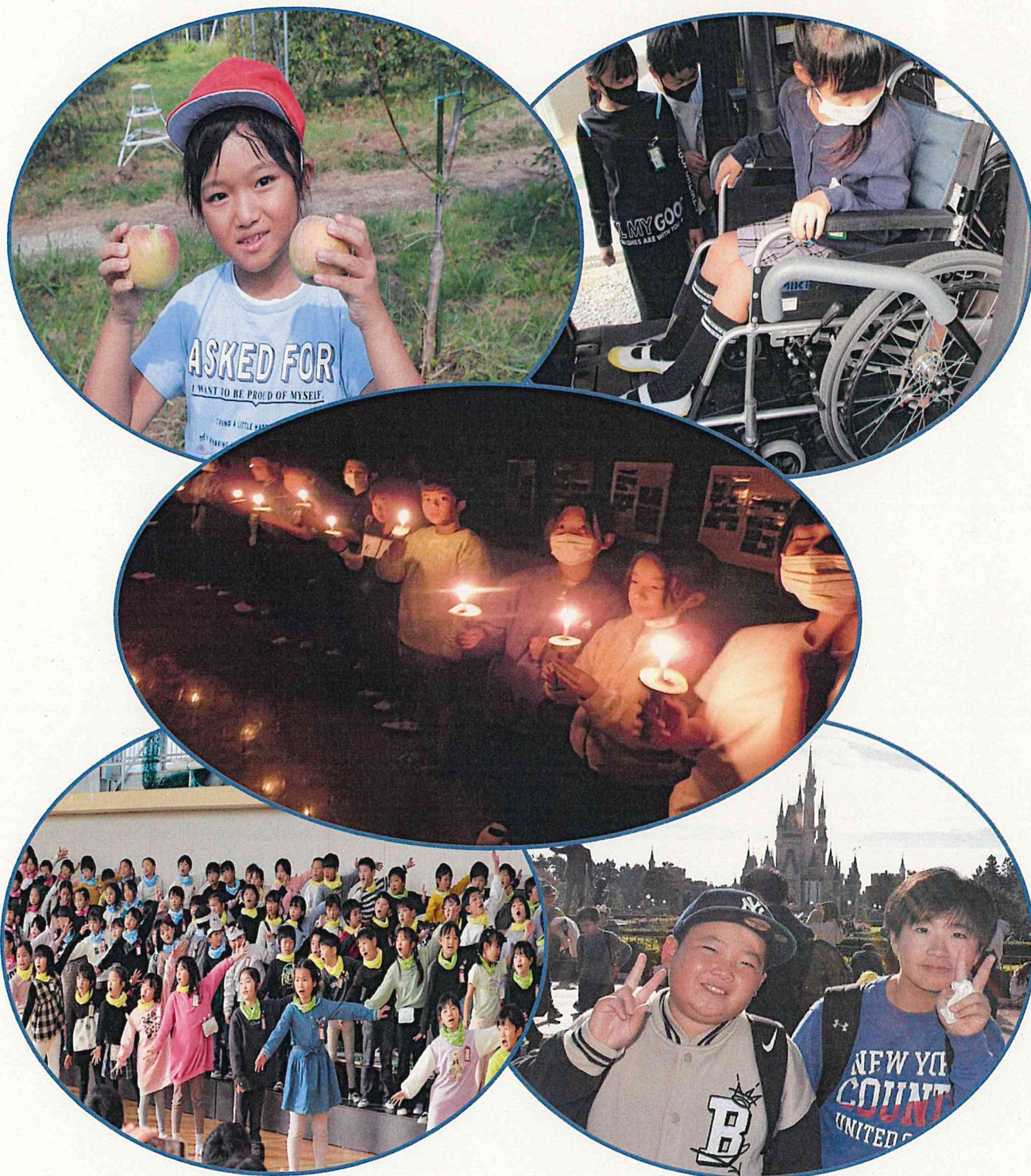


令和5年度 第3回 学校運営協議会



令和6年2月5日（月）

浜松市立泉小学校

令和5年度 第3回 学校運営協議会 次第

令和6年2月5日（月） 13:30～15:30

泉小学校 家庭科室

司会：CS担当

開催要件確認

- 1 会長挨拶（会長）
- 2 校長挨拶（校長）
- 3 日程説明（主幹）
- 4 学校の現状について（校長）
- 5 議長の選出
- 6 前回の会議録確認
- 7 熟議
 - （1）学校関係者評価の説明（いじめ防止基本方針に関わるものを含む）（主幹）
 - （2）次年度の学校運営基本方針の提案・承認（校長）
 - （3）学校運営協議会自己評価の報告（会長）
 - （4）今年度CS活動の成果と課題（CSCD）
 - （5）夢育やらまいかCS加算分の報告について（教頭）
- 8 連絡事項
 - ・ 次年度の学校運営協議会の実施計画について（教頭）

第3回学校運営協議会 目次

- 1 学校関係者評価：P 6～P 1 5
 - (1) 学校評価の説明
 - (2) 改善案について
- 2 令和5年度の学校運営の基本方針：P 1 6
 - (1) 説明
- 3 学校運営協議会の自己評価：P 1 7
 - (1) 報告・説明
- 4 令和5年度C S活動の振り返り：P 1 8
 - (1) 説明
- 5 令和6年度 学校運営協議会 年間計画(案)：P 1 9

第3回学校運営協議会 日程 13:30～15:30

司会（祐子）、議事録（倉本）

- 13:30 資格確認
開会の言葉（教頭）
- 13:33 会長挨拶（鈴木）
- 13:36 校長挨拶（校長）
- 13:40 日程説明（主幹）
- 13:43 司会（担当）
オブザーバーの紹介
議長選出（司会）・・・仲田様にお願い
- 13:46 （1）学校関係者評価
○学校評価の説明（主幹）
○改善案について
- 14:15 （2）令和6年度の学校運営の基本方針
○説明（校長）
○質疑・応答
- 14:35 （3）学校運営協議会の自己評価
○報告・説明（会長）
- 15:00 （4）令和5年度CS活動の振り返り
○説明（和田委員）
- 15:20 （5）「夢育やらまいか」について（教頭）

連絡事項

- ・令和6年度学校運営委員会の予定について（教頭）

15:30 閉会の言葉（教頭）

令和5年度 学校評価の報告



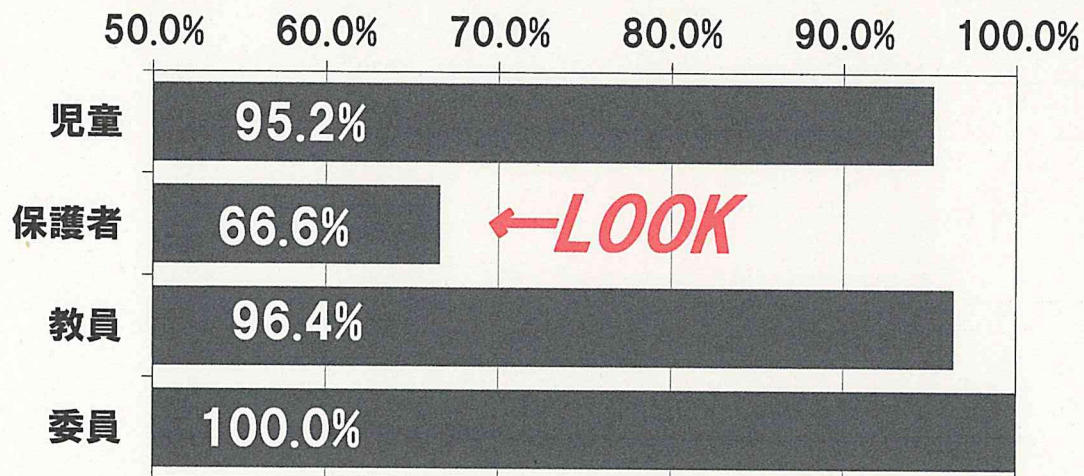
浜松市立泉小学校 学校運営協議会
令和6年2月5日(月)

令和5年度 グランドデザイン

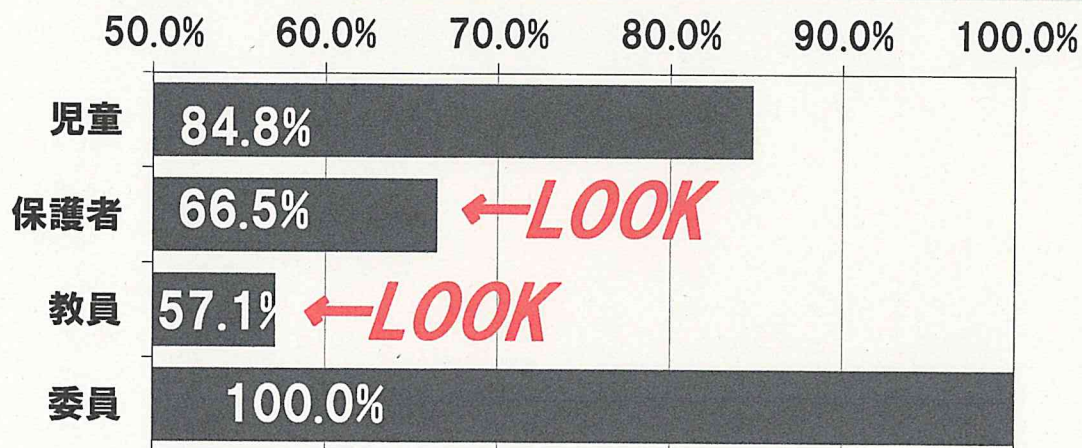


令和5年度の重点②

泉小の子供たちは、学習や生活で**自分の考え**
をもって進んで取り組んでいる。

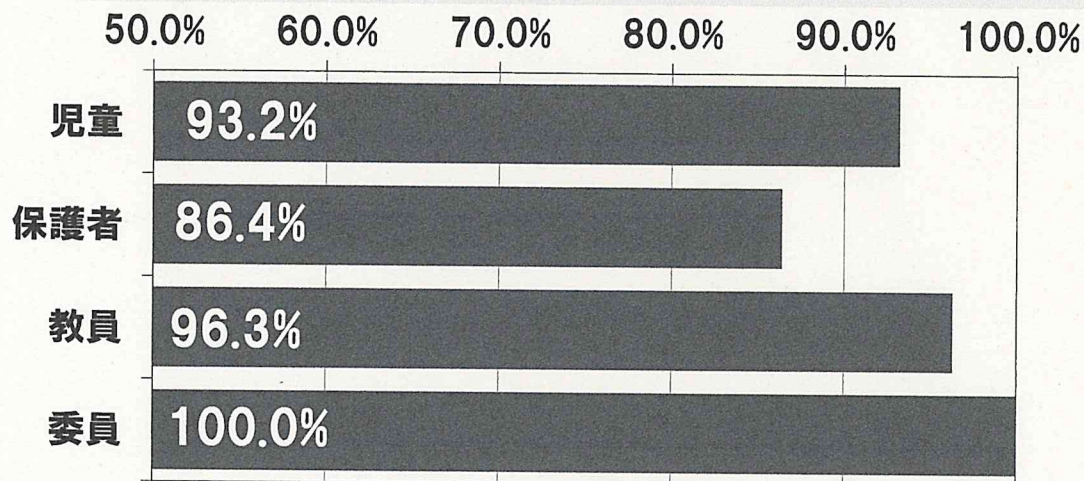
**令和5年度の重点③**

泉小の子供たちは、友達や先生に自分の考えを
分かりやすく伝えようとしている。



令和5年度の重点⑥

泉小の子供たちは、学習や生活で**自分の成長**を感じることができている。



成果

児童・教職員

重点項目②⑥ 90%以上達成

- ・ 目指す子供の姿の共有化
- ・ 校内研修、生活指導の充実
- ・ P D C A サイクル

課題

保護者

重点項目 ②③ 60%台

教職員

重点項目 ③ 50%台

課題

- ・ 取り組む目標が多い。
- ・ 一人一人に応じた手立て
- ・ 家庭学習

学校いじめ防止基本方針
定期的な見直し

学校いじめ防止基本方針
定期的な見直し
いじめ防止対策委員会
年8回
教育課程編成委員会
部会・学年会・全体会

いじめ認知件数 (12月現在) 197件

- ・ 解消 119件
- ・ 経過観察 78件

いじめを見逃さない取組

- ・ 何でも相談アンケート
(学期1回)
- ・ はままついじめアンケート
- ・ 教師による子供の観察

いじめ解決への取組

- ・ 子供からの訴え、教師の発見



- ・ 個別に聞き取り（事実の把握）
- ・ 関係児童とのすり合わせ、指導
- ・ 家庭への連絡

学校アンケート結果

「学校は楽しいですか。」

子供 95.1%

保護者 88.6%

第3次浜松市
総合教育計画
未来創造への
人づくり
市民協働による
人づくり

学校教育目標

一人一人が輝く 楽しい学校

北部中・高台中
学校区との連携

子供が楽しく
通える学校

安心・安全で保護者や
地域に信頼される学校

目指す子供の姿

自己を見つめる子

○自分を知り、自分の
課題や目標をもつ

課題を解決する子

○個々に、また、
協働しながら課
題に進んで取り
組み、解決する

成長・未来に つなげる子

○活動を振り返り、
自分の成長を確か
める

人とあたたかくかわる子

○自分の言葉で思いや考えを伝える
○友達の思いや考えを大切にし、受け止める

道徳教育の充実

校内研修の推進

○主体的・対話的で深
い学びを目指した授
業改善
○ICTの効果的な活用

生徒指導

○「報連相」の徹底、情報
共有による組織的対応
○いじめ・問題行動の「未然
防止」指導
○いじめ対策会議・ケース会
議の適切な運用

発達支援

○児童一人一人の特性を
把握した合理的配慮
○SC、SSW等、関係
機関との連携

組織力向上

○教師間OJT（学び合
い）の充実
○全教職員による情報共有
の徹底

学校経営目標

一人一人に
とことんに
寄り添う

学校と地域が一体となって心身ともに健やかな
子供を育てる「ファミリー泉」の構築

「共創」～共に創り、共に育てる～

○学校運営協議会

○地域との交流

○PTA活動の充実

○ボランティアとの連携（学習支援、見守り、図書ボランティア等）

○三者面談、懇談会

○家庭学習カードや連絡帳などを通じた交流

○ブログによる情報公開

○学校・学年だよりで発信

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 泉小 ）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- 委員全員で意見を出し合い、教育活動の充実のために、協議会の合意として意見をまとめる。
- 学校運営の基本方針にそった提案内容を考え、協議会としての成功体験を増やす。
- 何について熟議が必要かを委員自身が考えて意見を出し、内容のある話し合いにする。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長の説明を受け、「主体的な学び」や「キャリア教育」の推進について熟議を行い、学校が「目指す子供の姿」実現に向けて取り組んでいることを具体的に理解できた。
- 学校の教育活動が、これからの未来を生き抜くために必要な力を身に付けさせることに主眼を置いている点に共感でき、次の課題や今後の方向性も明確になった。
- 学校経営の根底に据えられている「共創」についての熟議が足りないと感じた。学校・地域・家庭がどのように連携を取っていくかの熟議を深めていきたい。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- 登下校の見守り、挨拶運動、学習ボランティア等の活動を通して、学校、家庭、地域が連携しての取り組みが少しずつ進み、熟議の内容も意味のあるものになってきた。
- いじめ防止、学校評価について、学校運営方針に即した視点で熟議ができた。学校、地域、家庭のそれぞれの役割を確認し、情報共有を充実させ、さらに熟議を深めたい。
- 学校支援充実に向けた地域活動や人材のさらなる活用法、自治会以外の社会活動団体との連携の取り方等について考えていきたい。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 挨拶運動に関しては、児童にポスターを作ってもらって町内に掲示したり、地域の回覧やHPを活用したりして、情報発信を充実させることができた。
- 活動の周知はできても、それが学校運営協議会の協議を経たものであることが知られていない。学校運営協議会の存在をさらに広く知っていただくため、興味のもてる情報発信の仕方について工夫していきたい。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 学校の実態や児童の様子を知り、各々の役割を理解し、それぞれの専門性を生かしながら学校を支援しよう。
- 承認した学校運営の基本方針を、学校運営協議会からも発信・周知し、学校教育目標の具現化に向けた学校支援活動を充実させよう。

令和5年度 コミュニティー・スクール活動の成果と課題

【成果】

- 回覧や協働センター設置のCSだよりやチラシで地域の方がボランティアとして参加してくれた
- リクエスト表が上手く活用され、スムーズに学校とのやりとりができた
- 年2回の先生たちとの打ち合わせで直接要望を聞いたり、こちらから提案ができたりした
- 保護者が自分の子のクラスに入らないようにしたことで、自分の子以外のクラスに参加してくれる人が増えた。また、コーディネーターが予定を組む際にボランティアの人数の偏りを調整しやすくなった
- あいさつ運動が少しずつ定着し始めた

【課題】

- ◆4年目のCSがどこまで認知されているかわからない
- ◆昨年度と同じ内容でというリクエストが多いが、よりよい学びにつながっているのかわからないという講師からの話があるため、活動後の学校からのフィードバックがあるとよい
- ◆協力していただく地域の方をさらに増やすにはどうすればよいか
- ◆担当とコーディネーターで年度末までに振り返りと次年度への課題を話し合う場を設定する

(様式2)

令和 6年 2月29日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長 様

浜松市立泉小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 仲田 始

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書（案）

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ケ	地域学習の充実	地域の有識者の方を講師に招き、体験や講話を通して地域の防災、歴史、伝統文化等について学んだ。
2	カ	福祉教育の充実	手話、福祉車両、聴導犬に「見て」、「触れて」、「体験する」活動を行い、福祉に対する児童の意識を高めた。
3	ク	栽培活動の充実	花苗や土、肥料を購入し5年生を中心に花壇づくりを行った。PTAとの連携もあり、本校ならではの活動となった。

3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり

令和6年度 学校運営協議会 年間計画（案）

第1回	R 6. 5. 7 (火) 13:30 ～15:00	1 校長挨拶 2 任命書の伝達 3 会長・副会長の紹介 4 学校運営方針の説明と承認 5 熟議 (1) 今年度のCS活動の計画 (2) 地域の活動との融合について (3) いじめについて
第2回	R 6. 9. 24 (火) 13:30 ～15:30	1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 学校の現状について 4 熟議 (1) CS活動の現状と課題 (2) 今後の活動について
第3回	R 7. 2. 10 (月) 13:30 ～15:30	1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 学校の現状について 4 熟議 (1) 学校評価の報告について (2) 次年度の学校運営の基本方針について (3) 今年度のCS活動の成果と課題 (4) 次年度のCS活動の方向性、活動内容